CT検査とは?

最近のCT検査の一例

放射線被ばくの影響

X線とコンピュータを使い、輪切りの絵を連続してうつすことで、からだの内部構造を精密に検査するものです。

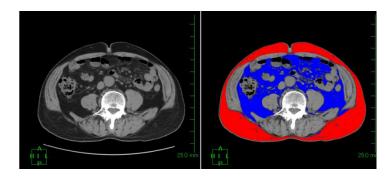
検査はほとんど苦痛をともないませんが、息止めや体を動かさないなどの制約があります。また、必要に応じて造影剤を使用することがあります。(血管内や全身の各臓器の血流の状態がわかり、診断上で欠かせない情報になるためです)

検査は通常短時間(5~15分) で終了します。

<u>どこか気になるところがあれ</u> ば、ご相談ください

<CTメタボ検診>

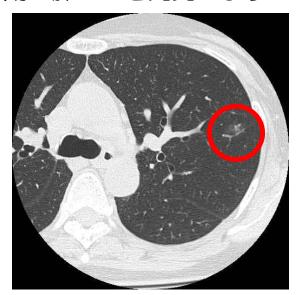
内臓脂肪面積などを測定します

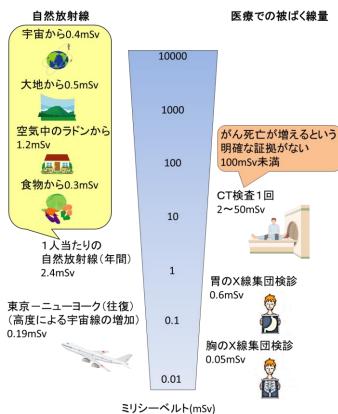


(青) 内臓脂肪・(赤) 皮下脂肪

<CT肺がん検診>

早期の肺がんを発見します





※当センターのCT装置は被ばく線量低減機能があり、また診療放射線技師により厳しく管理されております。

検査の流れ

- 1.放射線科受付にて検査受付
- 2.着替え

(服の金属などが写りこまないためです)

- 3.看護師との問診
- 4.検査室のベッドに横になり、検査が始まります
- 5.必要な場合、造影剤を注射します
- 6.検査後の注意事項(水分補給・副 作用など)の確認
- 7.お支払い



お問合せ

公益財団法人 広島原爆障害対策協議会 健康管理・増進センター 〒730-0052 広島市中区千田町3丁目8-6 ILO82-243-2451 〈電話受付〉月〜金曜日(祝祭日を除く) 8:30~16:30まで



CT検査



広島原爆障害対策協議会 健康管理・増進センター